

JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

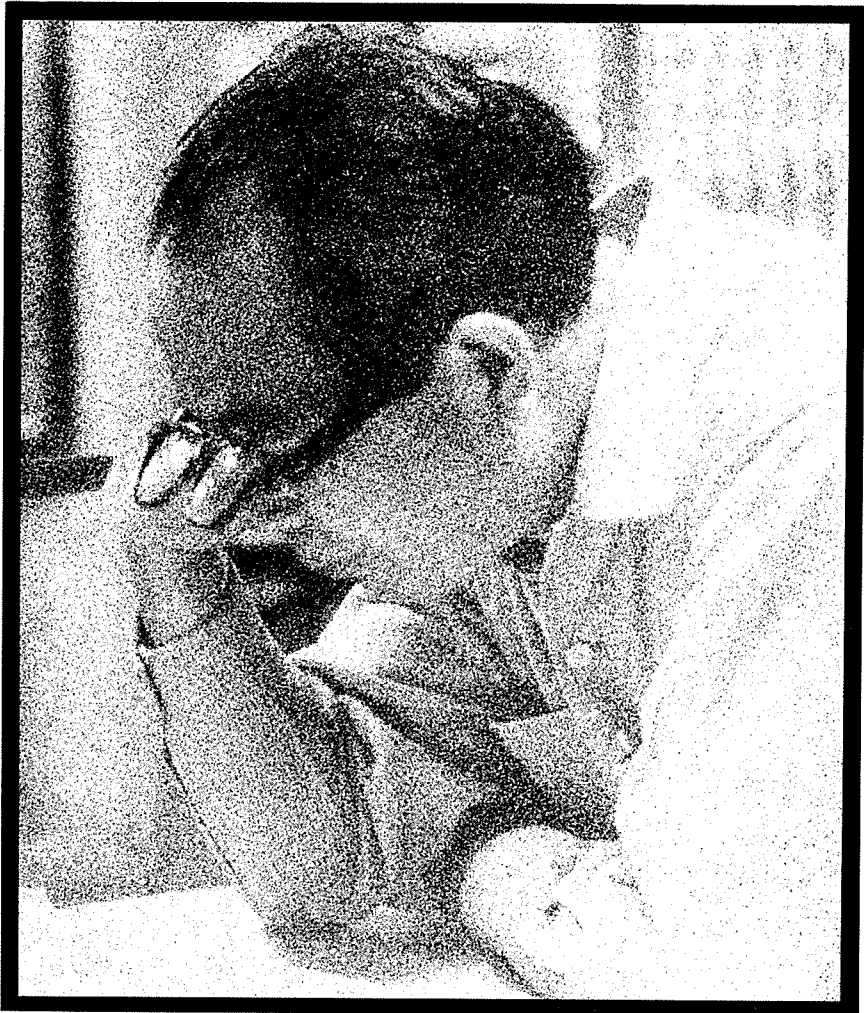
社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

〒550 大阪市西区南堀江 1-26 南堀江スカイハイツ 1201号

☎ 06-543-0680

平成2年2月

第21号



目 次

■ 第29回通常総会 報告	3~5
■ 松田逸郎名誉会員を偲ぶ	
前文 太田真昭	6~7
山家一千代	7~8
朝枝 春介	8
碓井 登	9
高村 英也	9~10
赤松 良一	10
大菅 満義	10~11
吉岡 憲司	11
友田みのり	12
今西 茂雄	13
■ 総会記念ゴルフ	14
■ お知らせ、事務局	15

表紙 —— ありし日の松田逸郎氏

広告索引

松下電工株式会社	裏表紙
小泉産業株式会社	表紙裏
東リ株式会社	10
株式会社キノシタ	7



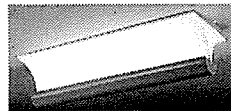
NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

これはもう 光天井。 インダイレクトユニット INVENT

インベント

コイズミから新しいFLインダイレクトユニットINVENT誕生。レフレクターで反射された光が本体のパツフルで柔らげられ、空間全体に広がります。光の表情の豊かさ、展開の可能性、そのいずれもがINVENTの格別の良質さを物語ります。

●天井取付けタイプ(AH-72515)
空間のコア照明に。反射板つきセード(3色)と組み合わせます。直接連結展開もできます。



●天井・壁面取付けタイプ(AH-71515)
反射板つきセード(3色)と合わせて、壁面演出に。直接連結展開もできます。



●スリット入セード(AE-90464)
AH-72515に取付けると、全体光と、スリットからの下方光が得られます。



小泉産業株式会社

照明事業本部 TEL.06-262-0861
〒541 大阪市東区備後町3丁目 奥谷ビル3F
本社 TEL.06-262-1751
〒541 大阪市東区備後町4丁目43
東京支社 TEL.03-863-2359
〒101 東京都千代田区神田佐久間町3丁目12

JCD第29回1990年度通常総会 開催

名古屋ヒルトンホテル 平成2年1月26日



▲ 事業報告 西協副理事長 議長 赤松良一・副議長 成田 巖

設立北海道支部の皆様 遠路のご出席 ▼



平成2年1月26日(金)名古屋市に新しく建設されたヒルトンホテルにて第29回全国通常総会が開催されました。

中部支部がホストとして、前日の理事会から当日の総会、記念講演の後パーティ、とスクランブルトーク、につづき翌日27日記念ゴルフとバスツアーに至るまで、大変御世話下さった熱い歓迎に感謝いたします。

一言でいうならば昭和38年6月 社団法人として建設省認可を受けた当協会が30年の経過の上に立って、一つの大きい節目の年度が始まる重要な時期であるという認識であります。時の流れも30年は、体質的変化や社会事情の変化、それに伴う人的意識や環境の変化、等当然変ってあたりまえの時間経過を基礎に今後を見すえていかねばならないと考えます。会員の皆様には理事長の所見や、事業計画、予算計画、等本部としての核付けと共に支部の活動も30周年という冠を事業の意識に組み入れ、会員相互の発展に心掛けねばなりません。国際的にも、アジア三国会議の一巡も終り、新しい目標改定によって本年度は東京で再スタートすることも決定し、「スペース」というキーワードを核にアジアから更に広がる国際的ポジションを設定して発展してゆかねばならないと思います。

北陸支部の設立について今回の総会では、懸案であった北海道支部(構成員28名)の設

立がビッグニュースでもあります。

今や業務の実態も日本全国に拡がり我々の組織も拡大の一途を辿ってきました。

この新しい支部結成に向けて、本年7月に札幌で商環境会議が開催される予定で現在、企画が進められています。

総会運営

犬飼中部支部長の歓迎の挨拶

高村英也理事長の挨拶

議長選出 議長 赤松良一

副議長 成田 巖 を選出

議事録署名人の選出

●第1号議案 平成1年度事業報告を西脇副理事長

●第2号議案 平成1年度一般会計、同特別会計の報告を奥脇専務、同監事の監査報告を今西 茂監事が行い、満場一致で議決されました。

●第3号議案 北海道支部の設立に関する件、懸案となっていた、北海道支部をこの総会で承認し設立の運びとなった。

●第4号議案 平成2年度役員改選に関する件、皆様方へ本部からお届けした通りの新役員が投票で選ばれ、報告され、休会ののち第1回の新役員による理事会が、別室で開催されました。互選により高村理事長と副理事長に武

第1回理事会 ▼



石 馨、赤松良一 常任理事、支部長、専務理事を選出し、総会で承認を受けました。

●第5号議案 平成2年度事業計画に関する件
●第6号議案 平成2年度会費並びに一般会計等収支予算に関する件 を武石副理事長、奥脇専務より提案あり、この件については、出席会員からも活発な意見が提出され、理事長、奥脇専務や役員が応答し、赤松議長の采配で議決されました。

これらは30年のハードルを越える健全な協会運営に欠くことが出来ない、対外、内部の見直しとその具体策の実行に要する件であり、いろいろな意見が出てその都度検討されてきましたが、基本的に

- ①会のこれからの在り方コンセプトの確立
- ②30周年記念事業等 向う2年間の事業展開
 - a) 都市商環境会議の北海道開催
(北海道支部設立記念としての位置づけ)
 - b) アジア、太平洋スペース会議、日本での開催
 - c) 各支部毎の30周年記念事業の開催、
- ③30周年事業等会員の 特別負担金のお願いと財政特別措置
- ⑤通常の事業計画(デザイン賞、機関誌、商環境会議等)の実行

以上の基本方針が今後の会の基本となります。総会終了後16時15分から続いて矢崎 藍氏、記念講演、パーティ、マルチ座談会を開催、1月27日(土)は見学ツアーとゴルフに分かれ、巨匠荻須美術館、徳川美術館、新しく全面改築された、大曽根商店街の見学を実施しました。

ゴルフは別表の如く蔭山会員のレポートがありますが、西軍強し、赤松副理事長が優勝という結果になりました。

この定期総会のあり方も、理事会で今後の方針として改革を加え最も実のあるシステムを見出し実行に移すことが必要との意見も出ていることを記しておきたいと思えます。

関西支部新委員会構成

1月26日の総会終了後 去る2月7日役員会を開催しました。総会で決定しました通り

副理事長 赤松良一
常任理事 大菅満義(支部長兼任)
〃 太田真昭(研究開発委員長)
〃 要 信行(情報委員長)
〃 馬田 勲(組織委員長)

で向う2年間推進をいたします。

今回は西脇顕正元副理事長が役員勇退され、評議員としてご協力願うことになりました。永い間のご指導に感謝いたします。

更に各委員会の副委員長を選任し次の通り決定しました。

- 研究開発委員会 池島従孝・原田隆夫
吉田博文
- 情報委員会 岡 修作・久保 茂
山田悦央
- 組織委員会 蔭山利夫・白井 進
南原利廣
(アイウエオ順)

委員長と副委員長、支部長も含め去る2月14日 委員人選と今後の支部活動の懇談を行い次の通り任期2ヶ年間をお願いをいたします。(各委員会12名で構成)

- 研究開発委員会 大田(真)・亀井克二
川添 稔・神戸一生・郷力憲治
笹木秀近・菅野哲爾・竹内盛夫
藤谷明正・松田 毅・桃田紀男
吉岡憲司
- 情報委員会 青原康子・市川元則・猪田 勉
大石 淳・小宮容一・桜井敬三
杉山栄一・友田みのり・西澤嘉信
野村武彦・畑中敏行・広瀬勝彦
- 組織委員会 金沢明彦・河野健二・神原龍二
高城茂四郎・高田博充・辻川正治
野井成正・初田順一・原川公一
藤永 肇・細田泰彦・宮崎鏞輔
(アイウエオ順)

JCD 関西の草分け「松田逸郎氏」を偲ぶ

太田真昭

現在 700 名余、関西支部では 170 名余の会員で構成する当協会の初期リーダーであった故、松田逸郎名誉会員が去る 1 月 13 日逝去され私も告別式に成人の日ではありますが参列し故人の冥福をお祈りいたしました。

この号に関して、特に故人は、JCD の関西に於ける仕事の草分け的存在であり今もって多くの会員に影響を与え、その仕事と専門家としての精神は脈々として流れています。昨今、高木茂雄、渡辺佳昭先輩を亡くしている最中、松田先生のご逝去は驚きの声として流れました。そのためにも、大先輩の人徳を偲んで、特集を組むことにしました。

新入会員や若い諸氏に少しでも故人を知っていただきたいと思い、同輩又は、師弟関係の中から会員諸氏にご投稿を願ったわけです。多くの会員の中で勝手に選ばせていただきましたが、本来ならば多数の皆様から記事をお寄せいただきたい気持ちです。紙面の関係もありこのような編集になったことをお詫びいたします。

ここで簡単に昭和 54 年に関西支部情報委員会から発刊されました「店舗設計のルーツを辿る」から故人が就筆された文章の中と、年表から氏の業績をダイジェストしてみたいと思います。

「戦前の回想 — 店舗設計の黎明期」として書かれた中から、氏は明治 43 年 3 月 23 日生れで、昭和 8 年にこの仕事を始められ、途中世界大戦のため一時中断はしたものの実務は約 50 年余の永きものであった。昭和 6 年京都高等工芸高校（現在の国立京都工芸繊維大学）の図案科卒業、たった 2 名の就職者の中の 1 人で、丸紅京都支店入社、営業畑の仕事で 2 年を経てとび出し、青春時代リベラリスト的言動が社風と合わない理由だった。昭和 8 年学生時代の実習でやったショーウィンドのデザインを心齋橋筋不二屋菓子店でパスしてこの道のスタートを切る。当時の心齋橋

筋商店街に店舗デザインとして足を踏み入れたわけである。いろいろなジャンルの人達やグループと交り、店名やロゴタイプも取り巻きの人達と楽しく昭和 14 年の応召まで紳士洋品、婦人洋装、帽子、レストラン、喫茶店など多く手がけられた中から、特にキンシ堂本店の改装工事が記念すべき仕事の一つとして挙げられる。昭和 10 年（1935 年）心齋橋から難波まで地下鉄が延長され益々ミナミの商店街は活気付いた頃、キンシ堂の白羽政義氏（当時の社長）から当時第一人者の松田逸郎氏に設計及び施工監理を依頼されたことです。

営業方針にユニークなアイデアを提案しその血のにじむような小売業先駆者の白羽氏とのコンビで当時 24 才の氏はその情熱をかけ格調高い店を創り上げたのです。

今のような施工材料や技術の高度なレベルでない当時、一つ一つ素材の調達から施工の方法まで考え、工場でテストし職人と一緒になって創り出したその逢形物は人間味豊かな今では考えられないものであったことです。このような幸運に恵まれ、自分のエネルギーを発揮し開店ディスプレイまで 2 ヶ月間の大工事の完成が氏の地盤をゆるがすことの出来ないまでに推し上げた実績となりました。現場に泊りこみ、南京虫にくわれ 8 キロも痩せて造り上げたこのモニュメントは店舗一すじの人生のなかで最も収穫が多かったと述懐されています。

それ以来我々関西在住の同業仲間とこの協会設立まで数多くの業績を残され心齋橋筋に於ける仕事から地方へもその名声は流れて益々ご多忙な仕事師の生活が続いたかけです。

昭和 26 年	トラヤ帽子店
27 年	洋品キンシ堂
29 年	大阪アシベ劇場名店街店舗指導
33 年	クラブ紫苑
34 年	モードショップ・トラヤ
36 年	JCD 設立副会長と理事長に就任

マツダ店舗設計研究所を創設されてからは多く所員が師として教えを受けられ、松田教室の観もありました。

当協会役員として社団法人設立以前 1961年から副会長及び大阪本部の理事長として、以後全国組織の中で副理事長、1966年から1975年までの永きに亘り理事長を歴任されています。1985年からは名誉会員として現在迄我々の協会を育てて来られました。

御高令になられても、好きな旅行、絵画、の制作と出品（艸丘会）など、私もいつもギャラリーで拝見していました。

大阪の市内から郊外河内長野へ居を移し、大阪へも良く足を運んでおられ、時々、なんば駅でお目にかかることもありました。

我々のような商環境設計家の生き様として時代背景はあるものの独自の流れを創り数々の偉業を成し終えた大先輩はまさに当協会の巨星であり、一つの時代が過ぎ去った感がいたします。しかしこれは一つの土台であり、厚かましく我々はこの足跡の上に立たせていただき更に次の大きな土台になることを決意しているものです。

松田逸郎先生のご冥福を重ねてお祈りいたします。

次いで、諸会員のご投稿を熟読下さって故人を深く偲びこの特集号の位置付けをおねがいする次第です。

合 掌

人間くさくて偉大な松田逸郎先生

山家一千代

松田先生の語録

- 人間、我々は良い恰好して実力以上にみせようとはしますがアキマへん。山家さん、デッサン（素描）がそうですやろ。自分の実力以上に描けませんやろ。自分がそのまゝ出るのがデッサンです。
- 僕の遊びの時間は夜10時からでんねん。現場があるし、それまでは仕事です。（帰宅は午前2時から朝までの間。踊って、食って、それから……………）
- 艸丘会（京都工織大卒業生の絵画、クラブの同好会）という名は何やわかりまっか。クサムラの丘のことですな。 （俗称ドテ、勿論女性の。名付け親は先生。御自宅にある先生の学生時代の裸婦の油絵は素晴らしいものです）
- いろんなものを見ては頭の^{ひたし}中の抽斗に詰めときまんねん。必要なときに澤山の抽斗から引っぱり出します。
- 若いとき自家発電の最中に頭がフラフラしよりまんねん。ところがちがいまんねん。丁度関東大震災の揺れでした。（大正12年9月1日午前11時59分）呵々大笑。（裸の王様という言葉どおり天衣無縫。仕事の鬼である反面人間くさい男の弱点をさらけ出された先生は私にとって学校の先輩、仕事の師匠、人生の親父のような抱容力の大きな飾り気のない先生でした）
- 子供の頃（四条畷中学）淀川に遊びに行っ



abord — 永遠の定番 —

株式会社キノシタ

●本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 TEL.06 (644)5541代
 ●東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5-5-18 TEL.03 (855)4711代
 ●名古屋営業所 〒458 名古屋市緑区春根2丁目264 TEL.052(624)6690代
 ●東大阪商品管理センター ●商品管理センター出雲工場 ●出張営業所



— ヨーロッパの新しい風 — RES NOVA 21

RES NOVA 21 Co., Ltd.
 ADDRESS: Matsushita IMP Building 2F 1-3-7 Shiromi, Chuo-ku,
 Osaka TEL.06(943)5193

ては、大きな石を抱えて飛びこみますネン、川底にもぐるんですワ、近頃の母親なら仰天しますやろ！

●工場（尊父の木管工場）の機械に油差すのに息子（長男の毅さん）を背負って仕事をしたり、心齋橋筋までリヤカーで運んだり、自転車車で走ったり。

× × × × ×

追悼文には故人の業績、人柄を賛美するのが当然ですが、一世を風靡したマツダ・デザインのお店が心齋橋筋に軒並みに作品展のように在ったこと、全国的に婦人服飾店を手がけられた業績、JCDの理事長としてのリーダーシップは皆様御承知の通りです。それよりも人間的に松田哲学ともいべき思考と、暖かいお人柄が私の敬愛するところでした。いま、松田先生のような磊落と豪放、節度を兼ね備えたデザイナーは私の周辺に見当りません。よく遊ばれましたがそれは単なる遊興ではなく仕事に何等かの形で生きていたようです。お洒落な服装、物柔い設得力、実行力やっぱり裸の王様でした。謹厳な先生でなかっただけに松田先生の人間の魅力を忘れることはできません。然しどうしてもここに書き留めておきたいことは、JCD大阪、DASの創始者であったことです。両団体とも今は立派な組織ですら知らない会員が多いと思います。書きたい思い出は公私とも尽きませんが棺に入られた先生の温顔はいつもの豊かなお姿と同じですが、お別れに頬に触った私の手には氷のような冷さが残りました。謹んで合掌いたします。

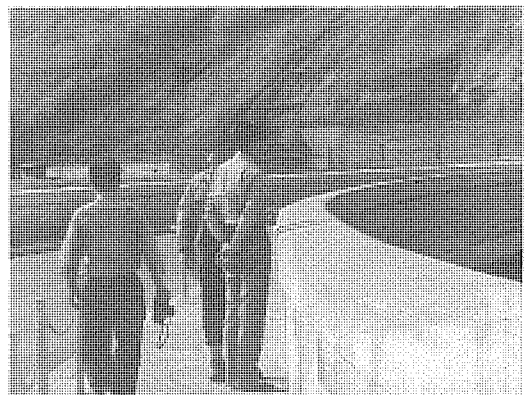
松田逸郎先生と私

中国支部 評議員 朝枝春介

私と松田先生との出会いはJCD設立準備会の中国地区会員設立の呼び掛けの時であった。以来30数年以上色々先生の温い個性と人間性の信念を教えられ、私の人生の歩み方に大いなる影響を与えられたと思います。

今松田先生の死去を知り將に私の心に淋しき風に吹き荒れた気持で居ります。今年春にはお会いし久し振りに色々とお話する様約束しておりましたのに残念でなりません。私には思いもしなかった信州の山々の美しさ、共に山路を歩き語らった事等思い出し感不量に只々亡びゆく人間の縮命を当然とはいえ、うらめしく思っています。でも松田先生という方は其の人生を誰はばかりなしに思った儘に生きてこられた方だと思います。内心には色々世間のしきりに縛られずに自由に生きると云う事は決してたやすい事ではないと思いますが、先生ならではの無縫に正直に生涯を送られた事は幸せだったのではないかと思っています。誰れにでも出来る人生ではないと思います。矢張り先生のお人柄だったと思います。それは関西大阪の土壌と大正ロマンに発せられ育ぐまれたデザイナーとしての忠実な一生だったと思っています。

先生が、かつて私に或る夜に「私はいつか殺されるかも知れない、でもそれは仕方がない」と云はれた事があるのを思い出す。それはあの偉大な先生も世の絆に惜んで居られるのだとますます親近間を感じて複雑な思いをしたことがあります。人間として包容力のある温い先生の姿が眼に浮び上り、何を云って良いか、わからなくなって、とりあへず感じている事をくどくど書き並べてみました。



▲ 故花房事務局長と松田逸郎 ダムを見る奥脇専務



▲ 広島にて 朝枝評議員と松田逸郎

松田逸郎先生を偲ぶ

四国支部 評議員 碓井 登

1月13日JCD東京本部、奥脇専務からの電話での通報を受けて、松田先生の死亡を知りました。大変驚いたと申し上げる外ない悲しい事でした。つい1月8日お元気な声の松田先生と電話で暫の間お話しを致しました。こんなにも早く逝くとなると思いもしませんでした。何時もの様に美味しいもの等について面白く、先生の辯を承った次第でした。松田先生と私は考えてみると実に永いお付合をさせて戴いた訳です。JCD創立時以来のことですから、年齢は少し、私の方が若いのですが私の体験しなかった貴重な勉強をなさっていた様です。

アールヌーボー或はアールデコを経てモダンデザインの道を歩んで装飾性とデコラチーブそして、優雅な手法を駆使して大阪の街は勿論、全国的な範囲で特にファッション関連の店舗造りの仕事を楽しんで、然も势力的に遂行されました。(昭和三十年頃から六十年迄の長期に亘る非常に大きな業績であった。)この業界の経営者、店主には絶対的な信頼と信仰的な憧憬を一身に受けて業界の第一人者として活躍したものである。

時代の移り変わりによって、その時代を代表する優れた人達が出現する中で先生は最も傑出した影響力を持っていた。又一面涙もろい人情家でもあり、大阪的で庶民的なユーモア

を持ち、然も世間的な懸引の出来る巾広い面を持合せていた様である。

私は距離的に遠い所に住んでいるので先生の断片的な面を綴り合せた松田先生像でしか画けないが、昨年、千早村にお訪ねした段階ではお逢いするまで心配した仕事面、気持の整理、交友の面、生活の面での危惧は大体に於て無駄な事であった。むしろ非常に幸せな羨しい状態である様に感じて、安心した次第でした。長い間のJCD理事長の仕事の処理も適確であり、多くの会員の賛同を得ていた様であり 四国支部の会員にも多大な御教示を戴いた事は有難く存じております。四国会員一同に代ってお礼を申し上げる次第です。先に松地新、中村真、両先生方を失い、今また松田先生を失い非常に悲しく残念です。心から御冥福をお祈りしてやみません。

合 掌

追悼 松田名誉会員

理事長 高村英世

身辺に訃報しきりのこの頃、またしても大先輩松田逸郎さんの急逝を知り、人の世の常とはいえ、ほんとうに情ない想いであります。松田先生とはプライベートなおつき合いはありませんでしたが、すべてJCDという組織の場でかなり長い間、その声咳に接してきた私にはさまざまな記憶がよみがえります。いつもゆったりとした容姿で、若い人たちのいろんな意見に耳を傾け、なんとなく自然に結論へ導いてゆくという…まことに大人の風格であり、さすがに年の功だなあといつも感心しておりました。

戦後、廃墟と化した商都大阪の復興に尽力された松田さんの功績は大きなものだと思います。数少ない店舗設計の専門家として東奔西走…ちようど脂ののりきった年配であり、あの独特の華やかな才能が思うまゝに発揮された、まさに“よき時代・よき人生”であったと思います。設計者の人生としては、まことに充実した羨ましい生きざまであったと考

えられます。いま、松田さんの温顔を偲びつつ JCD の後輩として心からご冥福をお祈りいたします。 合掌

松田逸郎 元理事長を悼む

副理事長 赤松良一

私が松田先生にはじめてお逢いしたのはもう 30 年にもなりますか 太った、エネルギッシュで大変磊落な人だと思いました。

それから JCD を通じて親しくおつき合いを願ってきましたが、よく知り合うにつれて先生の典型的な自由奔放の生活の中で、知的な裏づけをもった革新的判断は抜群であり、あの一時期の大阪心齋橋を、全国の一流店を風靡した甘美なるデザイン構成と説得力はそこから噴出したものであり、実に世に言う名人、達人の域に居られたと思っています。

また先生は努力の人であり、それ故に思いやりのある、人の気持ちを大切にする人で一それ故に女性も大事にする生き様でした一大阪人特有の人を楽しませ、なごませる包容力が人間松田逸郎を形成していたことも今更乍らに感じられます。

大阪在住ながら JCD 理事長を長年つとめられたことも我々の記憶に新しいところであり、車で全国を回られていたあの行動力も常人には真似のできない事柄でした。

兎も角、偉大な先達であり、職能的に後輩にあたる我々に大きい影響力をもたれたことは事実で、私なんかの今の仕事と立場にあるのも考えてみれば先生の生き様に接して来た

故とも考えております。

常に若々しく壮健であられたため、つい高令であることを忘れていた訳ですが、今回のご逝去に接し驚きとともに一つの時代が過ぎ去って行った淋しさひとしほ一入であり、結局先生はとて結構な、得難い 80 年の人生をお過しになったことに大きい羨望を禁じ得ません。

つつしんでご冥福をお祈りいたします。

松田先生を偲んで

関西支部長 大菅満義

JCD の大先輩 松田逸郎 先生が先般急逝されました。哀惜の念にたえません つつしんでご冥福をお祈り申し上げます。

先生と私は、私がこの業界に入りました昭和 31 年以来の大先生で色々 ご指導いただきお世話になりました。先生が販研（大阪販売経営研究所）時代によくお供をしまして店舗診断に色々な業種の店舗を廻りました。先生の相手の懐に入りこんだ指導ぶりなど大へん勉強させてもらいました。又心齋橋のキンシ堂の改装の折にお手伝させていただいたのもつい昨日のように思えます、どんな仕事でも熱心に取組まれる態度や、設計図面を大へん丁寧に画かれていたことなど多く学ばせていただきました。今日私がこの仕事が出来ますのも色々な面で先生の影響が大きかったと心から感謝しております。先生の店舗設計に対する情熱は大へんなものでした。この情熱を多少なりとも受継ぎ、又後輩の皆様にも伝えて行かねばと思っております。

国産初
原液着色ナイロン
タイルカーペット

グランドアート

GA-8000

全厚 7mm × 500mm × 500mm 上代 10,000_ /㎡

特徴

- イタリアのカラーデザイナー クリノ・カステッリ氏によるニューカラー
- 褪色しない ● 漂白剤にも強い ● 流し貼りが出来る



東洋リノリューム株式会社

西日本営業開発部 06-943-1645
大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル7F

昭和も終り平成に変わり松田先生も逝去されつくづく世代の変りを痛感している昨今であります。ここに故人を偲んでつっしんで追悼の思いを述べさせていただきます。

亡き恩師 松田逸郎先生

関西支部 吉岡憲司

“松田先生、もう一度、会いたかったです。”

19年間一緒に仕事をし、後を継いでくれとまで云われて、それでも、独立を許してもらった12年前……。松田先生は私に“惚れた女にふられた様な気がする”といわれた。そうした松田先生の私に対する想いを心の中心にしっかりとすえて、もう一度、しっかりと仕事に取り組みたいと痛感する。松田先生との思い出を断片的に記してみたい。

●熊本のホテルに二人で泊り、朝5時頃、ふと起き上がった松田先生は、まだうす暗い窓をあけて、外の雨を見ながら、“雨が降ります雨が降る、遊びに行きたし傘はなし……”という歌を最後まで歌い、そして窓を閉め、又、ベッドにもぐりこまれた。60才位のことだったと思う。少年の様な人だと思った。

●あいさつのきっちりした人だった。空港などで、トイレに行かれた時、必ず、“おまっとうさん”と云って小走りで私の所にかけてきてくれた。今も空港で人ごみの中から松田先生が出て来そうな気になる。

●地方の現場の近くの飲食店で、松田先生はピザを注文、ウェイトレスの“ピザは切らしています”の言葉と同時に、メニューのピザの所を“ないものは消しておこうね”といながら、ボールペンのグリーンで、ぐいぐいと消してしまわれた。その店には三度目で、三度ともピザは切らしていたらしい。ピザを食べるより、その店に入る時から、ボールペンをにぎりしめていた様な気がする。へそをまげると、手におえないところがあった。

●私に仕事がかた寄り過ぎた時など、“能率賞”と書いた封筒にお金を入れて、よく陰で貰った。やさしい人だと思った。今もその



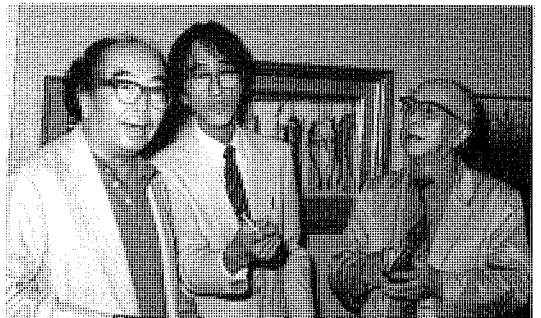
▲ 仕事に熱中の松田逸郎と吉岡憲司

封筒は残している。かなりの枚数がある。

●松田先生が、三案でいいといえば、五案つくり、明日中でいいといえば、本日中に仕上げてみせた。早朝4時半頃、まだ仕事をしている私に驚き乍らも、“ありがとう”といわれた笑顔を見たくて、頑張った。古い時代の助手だろうが、私は今、そんな助手が欲しい。

●機能美追求の店が傾向としてあった時、“当研究所は、潜水艦にかもめを一羽とまらせよう”といわれた。情緒を大切にされた。そして、その考えを言葉にされるのが、すぐうまかった。“白くふわっとした……”とか、松田先生との会話の中で、数多くの各デザインはうかんだ。ただ、実施で図面化される程そのイメージはつぶれた。未熟だったせいだと思う。もっと腕を上げて、生まれ変って、もう一度、松田先生と仕事がしたい。

等々、まだ何枚でもかけるが、いただいた原稿用紙が三枚ということでこの辺にしたい。かけがえのない人を失ったという想いだ。感性でつながった人との別れは格別だ。私も又、松田先生に惚れていたのだと今、感じている。



▲ 艸丘会パーティー 松田逸郎（左端）

恩師を偲ぶ

関西支部 友田みのり

今、自分史を見つめ、私が現在まで歩んできました45年の道程に、幾度かの重大な、人生の節目がありました。

そして不思議なことに、その時かならず私を良い方向に転機させて下さる人との出会いがありました。

26年前の19才の頃、私は高島屋設計部の就職試験に落ち、一応ある小さな展示会社の企画室に就職していましたが、何か仕事に希望が持てず一年程で退職。もう一度勉強をしておして、大学へ進もうかと悩んでいました時、高校の恩師の紹介で、南区（現在は中央区）の瀟洒なマンションの一室を訪れましたのが松田逸郎師との出会いでした。

その時の私は、その設計事務所が業界随一のマツダ店舗設計研究所であることも、そして、所長である松田逸郎氏の存在も、私にとって「猫に小判」のようなものでした。

が、面接を受けました時、なんてデザイン的で素敵なインテリアに囲まれた設計事務所なんだろうと、まず目を見張るものがあり、次に松田 所長のお話を伺っている間に、This is とてつもない人物。（モヤモヤした自分の心の鱗が1枚1枚剝がれてゆくことが感じとられてゆく）と思うやいなや、「君は30才まで結婚をせずに仕事に打ち込むことが出来るかな……。」

「女性は30才位から本当の仕事が出来るのでね……。」と。「うちでは以前何人かの女性が在籍していたことがあるが、これからやっと仕事をしてもらえなと思った時に辞めてしまうのでね、もう女性はとらないと思っているのだがね……。」

私はいつのまにかこの短時間の間に、もう心の中で絶対にこの素敵な事務所と素晴らしい所長のもとで仕事をしてみたいと思っていましたので思わず「はい、私は30才まで結婚致しません。仕事に頑張りたいと思います」と言ってしまう。「君がその様な気持

で頑張ってくれるなら明日から来てもらってもいいだろう。」

それから14年半在籍。昼と夜が逆様なようなハードな勤務状態と慈愛あるしごきの中で、デザインに重要な創造の原点なるものを植えつけていただき、発芽するまでになりました。たえず質の高い本物との関わりあいの中で、松田逸郎師がこよなく愛された信州の四季折々の中で、自然は限りない色を持っていること。宇宙的な数の形を持っていること。そして自然の風景に見る造形構成や色彩学、それに感応する人間感情を学ぶことが出来ました。それは根源的感性を養うことに、とても役立ったと思っています。

今、世の中の流れは精神とか、心とか、霊的なものに自覚めてきていると云うことですが。

商空間には「暖かい心」があまり感じられません。松田先生は私に、人間的真実の最も深い内なる感覚、情緒あふれるような感性をと云って下さっている様に思われます。

松田流発想法 はこれからも私の創造の源となり、養分となって、私のあとに続くものに伝承してゆくことでありましよう。先生ありがとうございました。安らかにお眠り下さい。



▲ ショーウィンドウ

松田語録

監事 今西茂雄

バー・クラブの設計で(1970)

・私・あなたの店ではビール1本をいくらで売りたいのか?とまづ聞かないと造型イメージが湧いてこないし、経営ポリシーのない店の設計なんておよそナンセンスだと思っている。これはJCDに入会したための偉大なる収穫だ。

・彼・この言葉をきいた時私は本当にうれしかった、ここにもひとり本当の店舗設計家がいるぞ、としみじみ思ったものだ。

経営相談室紙により一部抜粋(1980)

・問・お客が2階へ上りやすくするための条件をご教示ください。

・答・階段の巾110センチ以上階段勾配は段高18センチ段面27センチくらいが適当です。なお2階だからといって逢作費用を節約する店が多いようですが、これは大変な心得ちがいです。2階へは距離も遠くお客は上るためのエネルギーも費すのですから余程魅力がなければ上がろうという気持ちになりません、むしろ1階よりも費用をかけてより魅力的な売場を造るべきです。美しい景色、魅力ある場所へは少々遠く費用が高くてでも行きたくなる心理を考えるとこの理由がわかるはずです」

●追記

心斎橋筋には10指に余る作品が残されていてそれぞれ手造りの創作感があふれていて無言の教示をいただいている。

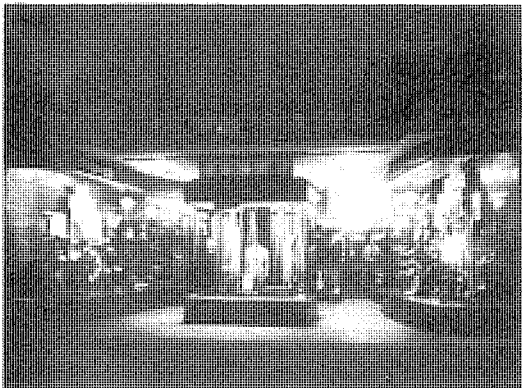
・まゝごと・彼の実験場であったのかインテリアは今までにないかなり幻想的なイメージで創られてあった。



▲山を歩く松田逸郎



▲ 艸丘会で歓談中の松田逸郎
(艸丘会 岩崎節次氏提供)



▲心斎橋「キンシ堂」松田逸郎作品



▲ショーウィンド

JCD '90年度総会記念ゴルフ大会

「赤松副理事長・優勝!!」 1月27日

「東西対抗も西が優勝!!」

富士カントリー 可児クラブ 綾部コース

参加27名 スコア表

関西支部 蔭山利夫

前日の新幹線で岐阜・米原を通過する時は吹雪、雪が乱れ降る、木々の白さが、日本画のごとく美しい。明日のゴルフは当然中止であろうと思っていたが、快晴、順風、少し雪は残っていたが、プレイに支障はなく、スコアーに言い訳が出来ないコンディション。北海道から九州までのメンバー、我々が優勝するぞとの思いをこめてティーアップ、ホールが進むほど、それぞれ自信を深めたり、ガックと肩をおとし、アキラメて茶店で、熱燗に切変えたり、キャディーを相手に、ゴルフは二の次、口でゴルフに専念する人、いろいろでしたが、東西対抗と個人戦ともに西の方は笑う人。東は涙する人、上位5人の4人までが西でありました。東西の分岐は、関東以北、北海道までが東、名古屋、関西、四国勢力が西地区となれば結果が見えていたのではとも思えます。それにしても、このロングコースで個人優勝の赤松副理事長は立派、準優勝の若林さんと、熟年組が頑張った大会でありました。ベストグロスが常連、成田理事の89、次に江藤常任理事の91、日下理事の93、であります。こうしてみると関西からベストグロス次回、是非願ってみたいものです。そして若い人達の輩出を期待し、ゴルフで無病息災、ストレスを解消し、オモシロイ、仕事につなげてはいかががでしょう。健康が第一。見学ツアー、記念ゴルフコンペを含め、総会の御世話から、分科会の演出など中部支部の会員の皆様には御苦労様でした。パウハウス丸栄の祐成様、スコアーの送付ありがとうございます。

NAME	OUT	IN		GROSS	H'CP	NET	RANA	
奥脇文彦	53	48		101	18	83	6	
日下康孝	45	48		93	7	86	13	
若林孝男	49	47	○	96	16	80	準優勝	
祐成 隆	48	51		99	12	87	14	D,C
成田 巖	46	41	○	87	4	83	9	
武石 肇	46	53		99	10	89	19	
土井康宏	44	50	○	94	7	87	15	
高下法道	54	61	○	115	13	102	BB	
赤松良一	48	47	○	95	18	77	優勝	N,P
黒川恭一	60	54		114	18	96	22	
池澤 寛	52	56		108	20	88	18	
植澤俊一	46	54	○	100	16	84	10	
江藤一人	44	47	○	91	8	83	7	
田原善一	49	46		95	10	85	12	
富田明彦	63	64	○	127	30	97	25	
加舎英樹	58	53	○	111	22	89	20	
岩佐達雄	60	57		117	30	87	16	N,P
森山雄司	42	52	○	94	13	81	5	
西川清治	58	52	○	110	30	80	第3位	
菊地正典	53	44		97	13	84	11	N,P
蔭山利夫	49	50	小波○	99	18	81	4	
木許大三郎	61	57		118	30	88	17	
加藤 昇	57	62		119	23	96	24	
半田 育	57	67	大波	124	28	96	23	N,P
桃田紀男	53	48		101	18	83	8	
松岡國夫	54	53		107	18	89	21	
増田信夫	69	65	当日賞	134	30	104	27	

委員会だより

織組委員会

● 10月27日(金)

18:30～20:00

JCDルーム

出席者 要、岡、白井、広瀬

- ・アジア三国会議の件
- ・USD-Oデザイナーレの件
- ・研究開発セミナーの件
- ・忘年会の件
- ・次期委員会への引き継ぎの件
- ・11月組織委員会の件

● 11月22日(水)

18:00～20:00

三ツ寺筋 寿司忠

出席者 要、馬田、岡、桜井、南原

オブザーバー 大菅支部長

- ・11月18日 理事会報告
- ・'89 JCD年忘れパーティーの件

● 12月8日(金)

20:30～21:00

徐園

出席者 要、池島、馬田、白井、広瀬

南原、オブザーバー 大菅支部長

- ・忘年会ののち開催 次期委員会へ引き継ぎの件

JCD 商環境セミナー '89 大阪

10月13日(金)

マイドーム大阪

研究開発委員会の企画実行により多数の参加者を集め開催された。

講師は、今西茂雄、郷力憲治、友田みりの

(詳細は JCD-KANSAI 第20号に掲載)

'89年忘れパーティー

12月8日(金) 組織委員会担当

18:00～20:30

徐園

出席者 男性50名、女性17名

予告

支部集会

支部集会を、来る4月7日(土)開催の予定です。桜の候、充実した集会にしたいと現在詳細を詰めています。関西支部の正会員、賛助会員の方々は多数参加して下さい。

又当日、東京や全国からも理事が参加しますので、交流、意見交換など有意義なひとときになろうかと思えます。

現在の在籍会員数(関西支部)

正会員 172名

賛助会員 32名

編集後記

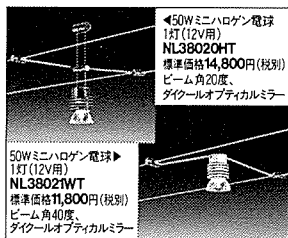
事業計画と予算案について、建設的な意見が交換された。第29回通常総会は実りあるものとなった。特に組織の拡大、北海道支部の設立と、30周年記念の事業計画を推進する向う2年間は大きい意味で脱皮の時である。

衆議院選挙のようにバランス感覚で物事がおさまるのでなく、更に飛躍した協会にするべく、国際化の時代に向けて、我々大阪を中心に花博の開催や、地域の商業施設建設は目白押しである。今関西が面白い!! とは世間の雀! しかし我等の大先輩 松田逸郎名誉会員の追悼文をこの21号に掲載せねばならない、時の流れと節目の現象に思わぬ無常を感じます。しかし新JCDを我々諸会員と共に進むしかありません。新役員と支部内委員の編成替えと担当変更で「JCD-KANSAI」が新しく22号としてお目見えすることと思えます。 M.O

Nashop

A&I
快適を科学します

●詳しいカタログを差し上げます。
●カタログのご請求お問い合わせは、
〒571-8601大阪府門真市門真1048
松下電工 照明部 企画室M115
Jouhou 1000000111
Prepared Light



◀45Wミニハロゲン電球
1灯(12V用)
NL3802OHT
標準価格14,800円(税別)
ビーム角20度、
ダイヤルオプティカルミラー

50Wミニハロゲン電球▶
1灯(12V用)
NL3802WT
標準価格18,800円(税別)
ビーム角40度、
ダイヤルオプティカルミラー

店舗用照明器具

National
松下電工

MINIMIZE

ミニマイズ

ミニマイズDは、贅肉を完璧なまでに削ぎ落としたあかりです。光が見事にシェイプアップされた女性のように、純粋な美しさになりました。店舗空間に、いままでにない緊張感、軽快感、テクノロジー感を漂わせます。



●コンパクトな灯具と、電源供給を行32本のワイヤーで構成。ワイヤー上での位置にでも灯具を設置・移動できます。

贅肉を美しく落とした光が、
店舗空間に新しい緊張感を与えます。

